

『春、新しい風』

北海道おといねっふ美術工芸高等学校長

伊藤良平



保護者及び村民の皆様へ

音威子府村は、雪解けも一気に進み春の新鮮な風とともに平成29年度がスタートしました。保護者及び村民の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

本校は北海道で唯一の工芸科のある高校であり、木工芸等の造形体験をとおして人づくりを進めています。その教育効果は「村立高校」であることが大きいと考えています。村は総合戦略に「おといねっふ美術工芸高等学校」を掲げ、「村は高校とともに生きる」と本校生徒のために多大な支援をしてくれています。昨年度、高校の寮は大規模な改修工事とともに新しい椅子や机なども整備され、ますます快適な環境となりました。また入学時の工具等をはじめ、入学後の教材費等の助成、そして何より村の人たちがいつも温かく応援してくれています。

さて、今年も40名の新入生が様々な夢を抱きながら音威子府村に来ました。村の新しい風となり村を支える大切な子どもたちです。入学式の前日、入寮式が行われ、新入生の寮生活がスタートしました。

寮生活は学校生活以上に集団生活のルールがあり、我慢しなければならない場面が多くありますが、3年生の寮生会長の暖かい歓迎のことばにより新入生は安心したのではないのでしょうか。美術工芸を学ぶために本校を目指し、親元を離れて寮生活をする生徒の意志と勇気に頼もしさを感じながら、先輩達とともに応援していきたいと考えています。

1年生の保護者の皆様は不安もあることと思いますが、集団生活の中で子供たちは私たちが想像する以上に「思いやり」の心で仲間をつくる力を持っており、地元の高校に進学したのでは体験できない仲間との強い結びつき、共に感動する経験をとおして「自律」する力を身に付けます。

そして、毎日の寮生活と学校生活を通して「努力することの大切さ」を知るとともに、様々な分野で「自分より努力している人がいること」を知ります。そして「自分も努力すればできるようになる」と頑張り始めます。こうしてお互いに支え、磨き、高め合うことが自主的・対話的な深い学びにつながります。

今後、社会の変化とともに日本の教育改革が急激に進み、「自分ならどうするのか」という思考力・判断力・表現力等が今まで以上に求められます。本校の生徒には、村立のおといねっふ美術工芸高校の生徒であることに自覚と誇りを持って、校訓「HEART AND CREATION」のもと、春の新しい風を受けながら自分の夢に向かって努力し続けてほしいと思います。

本校職員一同、今年度も全力を尽くして子どもたちの成長を支援していく覚悟でいます。子供たちは村の宝であり今後とも皆さんで見守っていききたいと考えていますのでご協力をお願いいたします。



入寮式 (4月10日撮影)

学校だより

No.1

平成29年4月20日発行



〒098-2501
北海道中川郡
音威子府村
字音威子府
181番地の1

電話 01656-5-3044
FAX 01656-5-3838
e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
ホームページ
http://otoineppu-ac-h.server-shared.com/

総務部より

総務部長 林 一 浩

徐々に暖かな日が増え、春の訪れを感じるようになってきました。新年度がスタートして半月、生徒も教員も新たなスタートを実感しているところです。

あらためまして新入生ならびに保護者の皆様、ご入学おめでとうございました。また、2、3年生ならびに保護者の皆様、ご進級おめでとうございました。新入生にとっては新たな環境での生活が始まり、2、3年生にとっては新たな後輩との生活が始まりました。年度の始まりにあたって生徒それぞれが目標を持ち、この1年がより有意義な学校生活になってほしいと感じています。

保護者の皆様、総務部はPTAとの関わりを多く持つ分掌でもあります。今年度も地区別懇談会や学校祭、木の手づくり展など、多くの場面で関わりをもち、精一杯努めたいと思っております。お手伝いいただくことも多々出てくる中では、保護者の皆様のご協力とご理解が重要になってくると感じております。総務部としても、私個人としても、本校の教育活動に一層邁進してまいりますので、今年度もかわらず本校へのご理解とご協力をお願いいたします。平成29年度、1年間よろしくお願いたします。

行事予定

5月

- 7日(日) 帰寮日
- 8日(月) 全校集会
- 9日(火) 歯科検診
- 10日(水) 心電図検査(1年) 1回目
- 11日(木) 第1回公務員模試
- 13日(土) 新入寮生歓迎会
- 17日(水) 尿検査(1次)・生徒総会
- 22日(月) 職員検診
- 23日(火) 高大連携授業(1年)
- 24日(水) 心電図検査(1年) 2回目
- 25日(木) 高体連壮行会・寮避難訓練
- 26日(金) ~ 28日(日) 高体連集約大会
- 31日(水) ~ 6月2日(金) 宿泊研修(1年)

6月

- 3日(土) 寮レク(3年)
- 5日(月) 第2回公務員模試
- 7日(水) 尿検査(2次)
- 10日(土) 寮レク(2年)
- 12日(月) ~ 30日(金) 教育実習
- 15日(木) 地区別懇談会(音威子府)
- 16日(金) 第1回漢字検定
- 17日(土) 地区別懇談会(札幌)
- 18日(日) 地区別懇談会(旭川)
- 22日(木) ~ 26日(月) 前期中間考査
- 30日(金) ~ 7月2日(日) 木の手づくり展(旭川)

7月

- 2日(日) 村民運動会
- 4日(火) 第4回公務員模試
- 8日(土) 匠号バスツアー
- 22日(土) 23日(日) 学校祭
- 24日(月) 全校集会
- 25日(火) ~ 8月16日(水) 夏季休業

教務部より

教務部長 三谷佳典

「初志」

音威子府歴2年目で申し上げるのも、甚だ僭越至極ですが、今年の雪解けは例年になく、とても早く、一気に春が訪れました。フキノトウやツクシがぐんぐん伸び、山菜採りシーズン真っ盛りとなりました。40名の新入生を迎えて、学校生活の「初志」を強く感じています。学校生活や寮生活にも少しずつ慣れて、元気な挨拶を交わすようになりました。新しい環境に飛び込んで、今ぐんぐんと伸びているのでしょう。2年生は、先輩となったことで一段と成長が見られます。3年生は最上級生の自覚が現れてきています。同じ昨日・今日・明日の繰り返しではありますが、入学式の前日と当日・翌日は、新入生にとっても2・3年生にとっても、大きな意味を持つ昨日・今日・明日であると言えます。緊張・感動・新鮮・目標などいろいろなことが渦巻いた一日だからこそ、目に見えて成長が感じられるのでしょう。大切なことは、このときの目標を見失わないこと、感動を忘れないことです。大切な高校生活を単なる昨日・今日・明日の繰り返しにしてはもったいないことです。しかし、人間は忘れやすい生き物です。時間を置けばさらに忘却する一方です。心に刻むためには、何度も思い返すことが肝心です。4月に新年度がスタートして、ちょうど慣れた今頃に大型連休があるというのは、まさにおあつらえ向きです。久しぶりにご家族の中でいろいろな話をしながら、新年度当初の目標を思い返す良いチャンスです。5月からさらに充実した学校生活を送るためにも、この帰省を皆さんもご家族も大切にしてください。目標を強く持ち続けるなら、いつでも「初志」です。

生徒指導部より

生徒指導部長 棚橋栄治

新学期を迎え、新入生40名が加わり、115名での学校生活が始まりました。

15日土曜日には、クロカン部主催の雪中登山が行われ、新一年生を含む46名が音威富士山頂に立ち、小さな村を眼下に、記念写真を撮影して帰って来ました。

1年生については、これから3年間続く学校での生活、寮での生活、村での生活に、誰もが多少なりとも不安を感じつつ、この3週間足らずの生活の中でも、多少なりとも不満を感じているものと思います。2年生と3年生は、1年生のそんな不安や不満を、自らの経験を基に、解決するための援助をしてあげなくてはなりません。

1年生の皆さんは今回の帰省期間に、中学校での生活や自宅での生活、生まれ育った町での生活と、この音威子府の生活の違いを感じとり、帰寮後の生活に対する心の準備を今一度し直して、元気に帰って来てもらいたいと思います。

音威子府でしか見ることのできないもの、感じることのできないもの、学べないもの、味わえないもの、そして音威子府での出会いを大切にしてもらいたいと思います。

保護者の皆様におかれましては、送付文書にあります「長期休業中の心得」にしっかりと目をとおしていただき、お子様の健康安全に十分なご配慮をいただきたいと思ひます。

進路指導部より

進路指導部長 池田教朗

御入学、また進級おめでとうございます。新しい学校生活が始まり3週間が経ちますが、生徒の皆さんは今の立場に少しは慣れましたか？

1年生の皆さんは「なんだか分からないうちに気づいたらゴールデンウィークに入った」と感じていることがあるかもしれません。一生懸命に学校生活や寮生活に取り組んでいる姿を見ると、私たち大人も「初心に戻って頑張ろう」と思い返されて、良い刺激をもらっています。2年生の皆さんは、後輩ができて、これまた一生懸命に寮生活の仕方を教えている姿は少し大人になったように見えて、成長していることを感じます。3年生の皆さんは、自分自身のすべきことが何なのかを意識して、生活態度や学習に対する姿勢を自主的に良いものにしていく姿勢が見られ、本当にうれしく思っています。

一つ一つのことを一生懸命に行っていく「凡事徹底」は、時間はかかっても人を大きく成長させるのに必要な要素です。長期休みでは、少し心身を休ませつつ、凡事徹底を忘れずに過ごしてください。それが皆さんの将来の進みたい路につながりますので。

【着任者】

フジ	マツ	ケイ	ジ	教頭	追分高校から
藤	松	慶	式		
ウエ	ノ	トシ	ハル	事務長	音威子府村役場から
上	野	利	治		
モリ	シタ	アキ	ヒト	先生(英語)	苫小牧西高校から
森	下	瑛	仁		
ク	ボ	アキ	コ	先生(美術・工芸)	
久	保	亜	紀		
オオ	ミ	ケン	シン	先生(国語)	
近	江	建	心		

【編集後記】

今年着任した教頭の藤松です。よろしくお願ひいたします。

今年も40名の新入生を迎え、新たなおと高がスタートしました。これから多感な高校生達が様々な実習や行事、そして寮生活を送りながら成長していきます。

おと高では通信やホームページ、ブログなどで常に情報発信に努めていますので、これからもご支援をお願ひいたします。

ご意見やご要望は代表メールまでお願ひします。